

# もんと 主水だより

第49号 平成29年10月25日発行

国土交通省 関東地方整備局  
江戸川河川事務所 松戸出張所  
〒271-0042 松戸市主水新田102  
TEL 047(343)3722

## 坂川護岸の空洞化調査の研修を実施しました

9月28日（木）坂川の御體橋（おんたいばし）上流でコンクリート護岸の空洞化調査研修を実施しました。

坂川の護岸は施工してから年月が経っており、一部で沈下などが見られていることから江戸川河川事務所の職員が実際に空洞化している箇所において研修を行いました。空洞化調査は特殊な機械を使いブロックの下に沈下の原因となる空洞などがあるか調査を行うもので、その調査手法や原理について、技術の習得を図りました。



調査のやり方説明中



特殊な機械を使つての調査



実際にブロックをはずして確認



試験的に護岸平場の土砂を撤去した状態

## 栗山(松戸)・三輪野山(流山)護岸工事について

H28三輪野山地区低水護岸工事（平成28年度契約）は流山市三輪野山地区の低水護岸と松戸市栗山地区の坂路、低水護岸を施工する工事です。栗山地区については台風シーズンを迎えるにあたり、工事を中断しておりましたが、11月から工事を再開いたします。三輪野山地区の低水護岸工事については11月から工事が始まります。

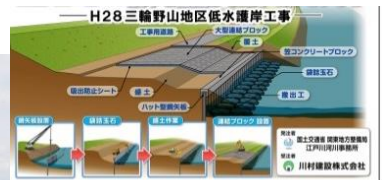
### 【栗山地区】



今年5月頃

施工前

### 【三輪野山地区】



国土交通省 関東地方整備局  
江戸川河川事務所 松戸出張所  
〒271-0042 松戸市主水新田102  
TEL 047(343)3722

## ICT研修会が流山土砂ストックヤード内で開催されました

10月17日(火)、20日(金)流山土砂ストックヤード内でICT研修会が実施されました。ICTは今後広く活用されることが予想されるため、県、市、江戸川河川事務所の職員が熱心に研修を受けていました。また将来の担い手となる大学生(東京理科大学)も参加していただきました。

UAVによる空中写真  
測量の実演



建機メーカー3社のマシンコントロールバック  
ホーによる試乗体験実習



講習風景



ICT (Information and Communication Technology 情報通信技術)  
i-Construction (ICTを土木工事に導入)

人口減少による労働力不足、工事現場での事故などさまざまな問題に対応するため、ドローンなどによる少人数での測量、ICT建設機械の導入などをすることにより、一人一人の生産性向上、工事現場での死亡事故ゼロ、建設現場に携わる人の賃金水準の向上などを目指すものです。

## 台風第21号対応について

10月21日(土)より台風第21号の影響による出水対応が開始されました。上流域で大雨となっており、江戸川の水位がなかなか下がらない事が予想されます。現在(10月23日)も対応中です。

詳細については次号に掲載予定です。

松戸排水機場煙突から水門閉鎖状況



松戸水門上屋から下流側



### 写真館



### あともがき

左の写真は、ICT研修会終了後に参加者をドローンにより撮影した集合写真です。研修当日は雨が降り、スケジュールもハードであったため、写真を撮るころには疲れた表情を見せる方もおりました。

主水だより編集責任者:管理第二係 斉藤

出張所だよりは江戸川河川事務所のホームページに(<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa>)掲載しています。